

孤独・孤立の実態把握に関するタスクフォースについて

- 孤独・孤立に悩んでいる人、不安に思っている人に寄り添う支援を実施するためには、「孤独」「孤立」をどのように捉えるのか基本的な考え方を整理した上で、客観・主観（意識）の両面から実態を把握し、各行政分野において対象を明らかにして関連施策の PDCA を確立することが不可欠である。
- このため、孤独・孤立をめぐる問題や社会調査に関して学識経験を有する者、各行政分野において孤独・孤立の把握に資する統計・データを作成している関係府省等で構成するタスクフォースを編成する。
- タスクフォースにおいては、「孤独」「孤立」をどのように捉えるのか考え方を整理した上で、孤独・孤立に係る実態把握の現状と課題の洗い出し、今後の取組等について検討を行う。
- タスクフォースでの検討の成果は、今後取りまとめる孤独・孤立対策に反映させる。